

事業所名

みらせんジュニア教室

支援プログラム

作成日

7年

3月

1日

法人（事業所）理念		1. 未来の選択肢を増やす 2. より豊かに生きられる社会を創造する 3. 必要なものはすべて届ける													
支援方針		就労支援や企業様へのインターンシップを経験することで、就職や就労の選択肢を増やしていきます。障がい理解を広め、障がいに対する偏見や差別のない状態を目指し、利用様がより豊かに生きられる社会を創造していきます。できないないから諦める、前例がないからやらないではなく、利用者様やそのご家族様に対してやれる方法を考え、みらせんの可能性の幅を広げていきます。													
営業時間		平日 土曜/祝日	11 10	時 時	30 00	分から 分から	17 16	時 時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり	なし	通所自立支援	自主通所を目的とした徒歩での通所自立支援を行う 算定開始から3カ月間※要相談
支 援 内 容															
本人支援	健康・生活	体調管理/時間の意識/身だしなみ等を作業シートで確認し、基本的な生活習慣への理解を高めていけるように日々の活動を通して適宜声掛けしていき意識づけを図ります。またお出かけや余暇活動を通して、公共交通機関の利用の仕方（ルールやマナー）や計画の立て方、他者との関わり方等を学べるように機会を設けていきます。													
	運動・感覚	日々の作業を通して「切る/折る/貼る/結ぶ」等の指先のトレーニングや、継続しての立ち作業を通して足腰の筋力/体力の向上を促していきます。 作業例：（シール貼り、チラシ折り、新聞折り/切り、ゴム通し/結び、梱包、仕分け）など。													
	認知・行動	日々の作業を通して、作業環境の整備への意識の向上や能力にあった目標設定/時間設定で取り組むことにより時間への認知形成や作業効率などの先を見通す力を養います。またスタッフや他の利用者の状況を考え、適切な判断で報告や相談する力を高めたり、他者の感情理解を深め、より良い人間関係を構築できるように支援していきます。													
	言語 コミュニケーション	作業を通して「報告/連絡/相談」等の就労場面で求められる力を高められるように適宜より良い方法を伝えていき、習慣化を図ります。朝礼や終礼の日直を交代で行い、出席確認や作業の確認、反省や振り返りなどの場面で言語表出する機会を設け、気持ちの言語化やコミュニケーション力を高めていきます。													
	人間関係 社会性	みらせん独自の取り組みである「お出かけリクエスト」を活用し、計画→実行→目的達成→振り返り を通して自発的な行動を促し自分で選択する力を養ったり、他者への声のかけ方や誘い方を体験することで他者同士のより良い人間関係の構築を促していきます。また企業様や他事業所と連携を図り、インターンシップを通して働くための力や話を聞く姿勢や態度、言葉遣い等の社会性を高めていけるように支援していきます。													
家族支援		LINE/電話/アプリ等を活用し、日々の活動やご家庭での様子を共有します。対面でのご希望があれば個別やグループによる相談支援を実施します。法人内の家族会にて保護者同士の情報交換の場を設けて、進路や将来の不安に対する相談支援を実施します。						移行支援		平日や長期休暇時に事業所や企業様へのインターンシップを実施し、将来的な移行を見据えた評価や支援を行います。					
地域支援・地域連携		地域の自立支援協議会にも積極的に参加し、相談支援事業所や障害福祉サービス事業所、他の障害児通所支援事業所との情報共有や連携を図ります。また法人内の就労移行支援事業所や就労継続B型事業所とも連携を図り、本人やご家族の不安を軽減できるように必要な情報を提供していきます。						職員の質の向上		採用時研修（採用から1ヶ月以内に実施） 事業所内や外部研修等、毎月1回以上の研修に参加 自治体や社会福祉協議会等が運営する研修の受講 毎月1回以上の教室会議の実施					
主な行事等		長期インターンシップ後に、保護者や企業様に対して自身の成果をパワーポイントで発表するインターンシップ報告会。 法人内の放課後等デイサービス事業所による合同イベント。 クリスマス会や卒業生を送る会。													